

# 西蒲区 区ビジョン基本方針

## 区の概要

### 《地理》

西蒲区は本市の西部に位置し、旧巻町、旧岩室村、旧西川町、旧潟東村、旧中之口村で構成されています。区の東側は水田が広がり、西側は日本海に面し、風光明媚な越後七浦海岸と多宝山、角田山を有し、温泉、登山、海水浴など、多くの人々の憩いと交流の場となっています。

### 《産業》

農業が最大の産業で、稲作のほか、柿、桃、梨、ぶどうといった果樹、そらまめなどの数多くの野菜が生産されています。また、恵まれた自然環境や温泉を活かした観光も主要産業であり、なかでも新潟の奥座敷とも呼ばれている岩室温泉は全国的にも有名で、県内外から多くの観光客が訪れています。

### 《交通》

主要な道路は、区の東側を南北に北陸自動車道が通っており、巻潟東インターチェンジがあるほか、区の中央を南北に国道116号、海岸線を国道402号、それを結ぶ国道460号や県道が通っています。鉄道は、国道116号と平行してJR越後線が通っており、3駅が設置されています。

バスは、市中心部への高速バスや白根や加茂方面などへ運行されています。



基本計画

1

総論

2

重点  
プラン

3

施策別  
プラン

4

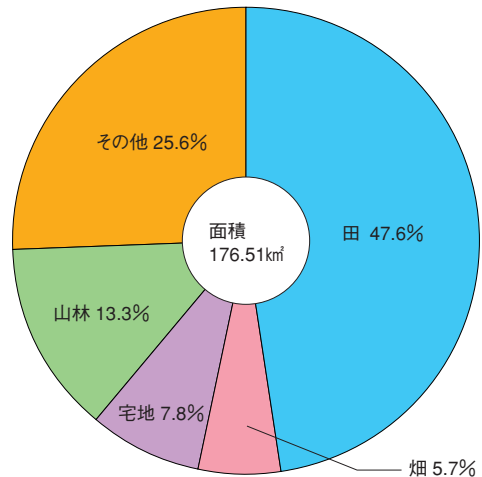
区ビジョン  
基本方針

### 《基礎データ》

項目	西蒲区	
人口	総人口(人)	62,958
	男(人)	30,202
	女(人)	32,756
世帯数(世帯)	17,788	
農業	農家戸数(戸)	3,369
	農家人口(人)	17,799
	経営農地面積(a)	822,166
工業	事業所数(所)	185
	従業員数(人)	4,388
	製造品出荷額等(億円)	625
商業	商店数(店)	891
	従業員数(人)	4,469
	年間商品販売額(億円)	988

(出典) H17年国勢調査, H12世界農業センサス  
H16年工業統計調査, H14商業統計調査

### 土地利用



※その他：道路、公共施設、水面、自然地など  
(H19.1.1新潟市調べ)

## 区の将来像

豊かな自然環境や観光資源に恵まれた、人と人が温かくふれあうまち

## 区の担う役割

- 最も広大な農地を有する区として、安心・安全でおいしい食材を生産する総合食料基地である本市の一翼を担います。
- 豊かな自然環境や観光資源を活かし、観光・レクリエーション機能のほか、都市と農村の交流拠点としての機能を担います。

## 目指す区のすがた

### 《多様な農水産物を供給するまち》

- 地域の特性である広大な優良農地の効率性や収益性を高め、併せて、日本海に面する区として、高品質で多様な農水産物を供給するとともに、市民農園や体験農園、観光漁業(注1)などを通じ、生産者と消費者が交流する農業のまちを目指します。

### 《観光とレクリエーションのまち》

- 越後七浦海岸、角田山、多宝山、弥彦山スカイラインや岩室温泉など、豊かな自然環境や観光資源を保全・活用し、本市における観光・レクリエーションの拠点、そして、交流の拠点となるまちを目指します。

### 《人が行き交う活力あるまち》

- 交通の利便性が高い居住地域として、豊かな自然環境と調和した安全で安心して快適に暮らせる居住環境づくりを進め、定住人口の増加に努めるとともに、高速交通アクセスに恵まれた立地条件を活かし、企業誘致を図り、産業振興を推進することで、新たな雇用の場を創出し、活力のあるまちを目指します。

### 《人と人が温かくふれあうまち》

- 恵まれた自然環境の中で、より健やかで安らかに暮らすことができるよう、地域の中に福祉の心をもつ人材を育てるなど、温かな心のふれあうまちを目指します。



西川まつり

(注1)観光漁業

漁業者の経営の安定化等を図るため取り組まれている、地引網体験や観光釣船等の取り組み。

## まちづくりに向けた施策の方向

### (1) 魅力ある農業の振興

#### ① 都市と農村の互恵

農業体験型の大規模公園を整備することにより、都市と農村の交流の場や機会を提供し、生産者と消費者が共にはぐくむ魅力ある農業を推進します。

#### ② 環境にやさしい農業の推進

農業系副産物（稲わらや家畜の糞など）などの循環利用施設を整備し、優良農地を活かした環境にやさしい安心・安全な農産物づくりを推進するとともに、付加価値を付けるための取組に対し、積極的な支援の展開を図ります。

#### ③ 農業生産基盤の整備

ほ場整備や農道整備などにより、高生産性農業基盤を整備し、併せて担い手の育成・確保を図り、米政策改革など農業・農村をめぐる新たな動きに対応できる経営体や営農体制づくりを推進します。

### (2) 地場産業の振興

#### ① 活力ある地場産業の推進

工業団地及び流通団地などの整備を進め、雇用の場を拡大し、活力ある地場産業の振興・発展を図ります。また、森林の保全育成を進め、地場産木材の需要拡大を図ります。

### (3) 観光拠点づくり

#### ① 観光資源の魅力発信

既存観光資源とあわせて新たな観光複合施設を整備することにより、食を含めた観光資源のプロモーションを推進し、地域の魅力を国内外に広くアピールします。

#### ② 文化資源の保護と活用

重要な文化財の保護と活用を図るための歴史・文化施設を整備し、地域で培ってきた伝統文化の継承や振興に取り組みます。

### (4) 交通の利便性の向上

#### ① 巻潟東インター周辺整備

本市の西の玄関口として北陸自動車道巻潟東インターチェンジ周辺の整備を進め、パークアンドライドを推進することにより、高速バス利用者の利便性・快適性の維持・向上や環境負荷の軽減を図ります。

#### ② よりよい道路の整備

本市の地域間交流を支える幹線道路の整備を進め、利便性の向上を図ります。

#### ③ 地域内交通手段の整備

高齢者や学生などの交通弱者対策として、北陸自動車道巻潟東インターチェンジ、駅などの基点や生活に必要な場所までの地域内交通手段の整備を進めます。

#### ④ 駅周辺の整備

越後曾根駅、巻駅や岩室駅周辺整備を進め、交通環境の向上を図ります。また、JR越後線の増便を要望するなど利便性の向上を図ります。

## (5) スポーツが楽しめる環境づくり

### ① スポーツ・レクリエーション施設整備

総合体育館の建設や間瀬海岸埋立地の利用の検討など、市民が生涯を通して健康で明るく活力ある生活を送ることができるよう、環境づくりに努めます。

城山運動公園において、第64回国民体育大会ホッケー会場の整備を行うとともに、屋内施設などの整備を進めます。



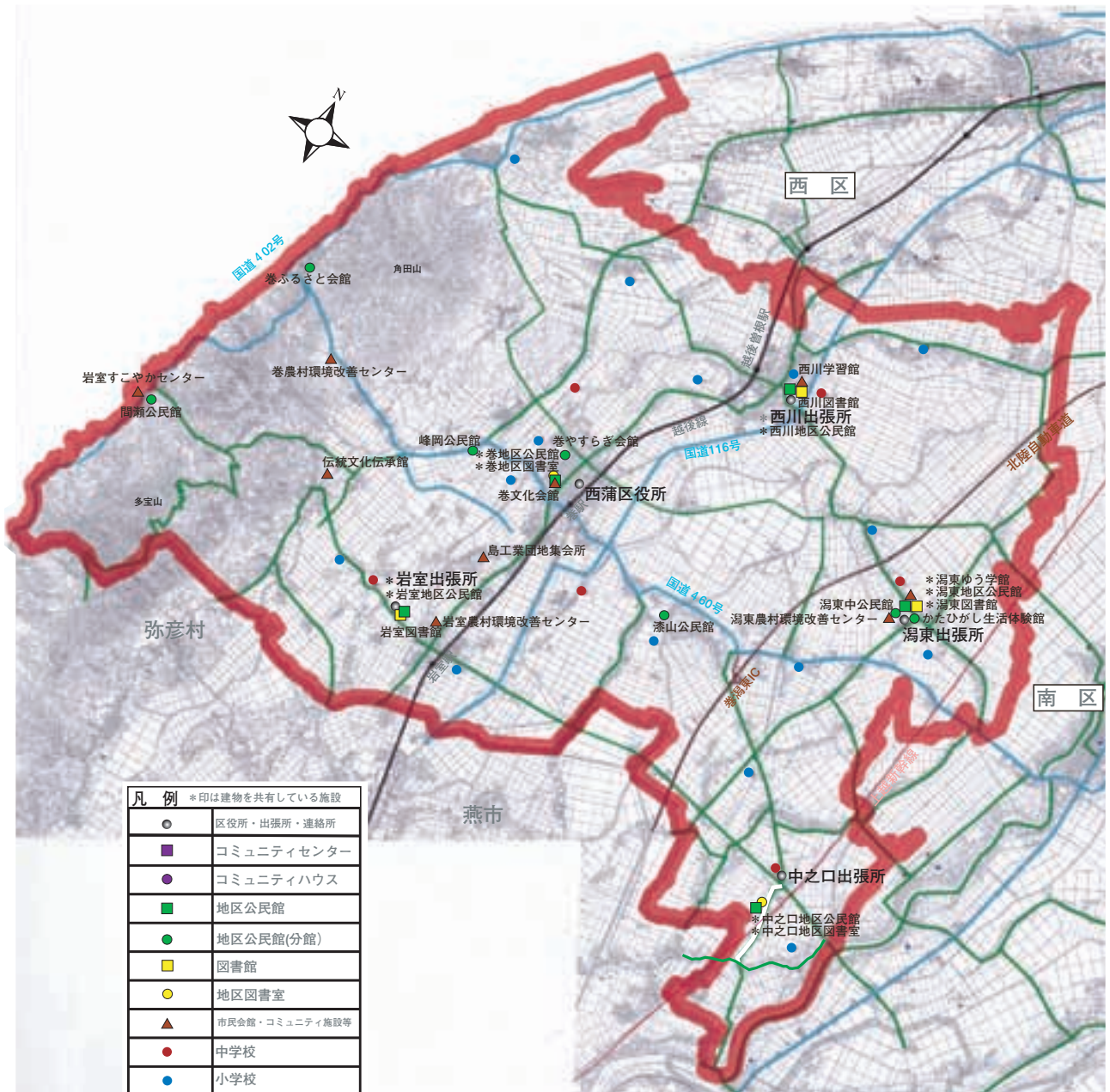
はざ木



上堰瀉公園



◆ 区の概況図 ◆



基本計画

1 総論

2 重点  
プラン

3 施策別  
プラン

4 区ビジョン  
基本方針